

【理事会議事録】

開催日時：2008年6月21日（土）13：00～15：30

開催場所：東京八重洲ホール412号室

出席者：土佐，花岡，高田，北本，田村，堂谷，中本，比田井，嶋作，福田（以上10名）

有効表決状提出者：柴橋，國枝，和田，渡部，高羽（以上5名）

他に東條事務長が出席した。

議事に先立ち議長は定款により土佐理事長，署名人として花岡，高田両庶務理事を選出した。

報 告

1. 前回議事録の確認

高田庶務理事より資料1に基づいて前回の議事録の報告が行われ内容の確認を行った。

2. 秋季年会等について

福田開催地理事より，配布資料に基づいて報告が行われた。9月11日～13日に岡山理科大学において開催予定で，14日に公開講演会を予定している。なお，百周年記念祝賀演奏会を12日の総会直前に行うという提案については，特に問題はないとの判断で了承，春に行った百周年記念の展示パネルの再展示についても了承された。

近年の年会においては，懇親会について予算的に苦しいことが結構多いので，事前の登録なども含めて，人の集め方にさらなる工夫が必要ではないかとの意見が出された。教育フォーラムについて，今回については世界天文年特別セッションとの合同での開催となった旨，報告された。なお，毎回の教育フォーラムの内容について，最近理事会への報告などもなくなっているようなので，企画が決まった段階で毎回理事会において報告をするよう，教育理事にお願いする必要があるとの意見で一致した。

3. 百年史編纂委員会の解散 高田庶務理事より，百年史編纂委員会については，今年度をもって解散をする方向で委員長である尾崎氏と話を進めていることが報告された。無事に百年史が発行されたので，解散については特に問題はないが，本委員会に関する内規を廃止するための起案を忘れず行わないといけない点が注意事項として指摘された。

4. その他

(1) 百周年記念講演会の記事について

3月に行われた百周年記念講演会と式典について，すべての学会員に対する報告がまだ行われていなかったため，現在柴橋副理事長を中心に，天文月報用の原稿をとりまとめている最中である旨，高田庶務理事より口頭で報告が行われ，最新版の原稿案が回覧された。

百周年記念事業についても今年中には何らかの形で報告をしたほうが良いであろうとの意見が多数出され，それについては，百周年記念出版の完成を待って，12月辺りに月報への報告を行うべきであろうとの意見で一致した。

(2) 学会ホームページへの対策について

高田庶務理事より口頭で，前回の理事会や評議員会でも話題に上った学会ホームページの英語版の充実や，内容更新の体制強化についての取り組みについて口頭で報告が行われた。

8月末を目処に，現在の学会の活動を記した部分の英語版の作成を行って順次公開していく予定であること，現状の事務局の体制で，とりあえず取り組んでいけそうな見通しであることなどが報告された。なお，議論の中で特に優先的に英語版に対して取り組みを行うべき事項として挙げられたのは，学会からの旅費の補助などに関するページや応募フォーム（内地留学や早川基金），年会の講演申込用のフォームのテンプレートなどであった。特に早川基金のホームページについては，委員長の所属機関でページを作成している現状を考えると，やり方を考える必要があるのではないかとの意見が出された。

(3) 天文・天体物理学オリンピックについて

花岡庶務理事より，口頭で天文・天体物理学オリンピックについて，学会のほうに第2回の開催に対

して参加の要請状が届いている旨、説明があり、招待状のコピーが配付資料として配られた。以前に参加意義について議論になった天文オリンピックとは別物のものであること、天文オリンピックについては、2005年に実際の状況を調査し、参加については否定的な見解であったことなどが紹介された。すぐには参加する意志はないものの、今後の動向を見ておく必要があること、もし参加となった場合でも、参加費等に関する資金の調達にはそれなりの注意が必要であることなどが指摘された。

(4) 学会ロゴの商標登録について

北本会計理事より学会のロゴの商標登録について特許庁より拒絶の通知が来た旨、口頭で報告が行われた。ASJアカデミーというところとの重複を指摘された。今後、文房具、書籍、ソフトウェアなどに使うための商標登録はトライすることを考えているとのこと。また、日本語版についての商標登録はトライしていない旨、あわせて報告された。

議 題

1. 新入会員の承認

高田庶務理事より資料2に基づいて新規入会員等のリストが示され、了承された。また、退会する会員のリストについてもあわせて報告が行われた。

2. 新役員候補者

資料3に基づいて、次期（2009年1月1日～2010年12月31日）の新役員候補者について高田庶務理事より紹介が行われ、指摘された字句の修正を行うことを条件に承認された。

3. 新選挙管理委員候補者

資料4に基づいて、次期（2009年1月1日～2010年12月31日）の選挙管理委員候補者について高田庶務理事より紹介が行われ、承認された。

4. 新委員会委員候補者

資料5に基づいて、次期（2009年1月1日～2010年12月31日）の新委員会委員候補者について高田庶務理事より紹介が行われ、指摘された字句・表記の修正を行うことを条件に承認された。

なお、PASJ顧問の選定を編集委員会が行うのはおかしいのではないかとの意見が出され、今後は顧問の長を決めてもらい、その人に後任を決めてもらうのが妥当であろうとの意見で一致した。また、PASJ編集委員は増加させて、カバーする分野の偏りを是正するなどの措置をとったほうがよいのではないかとの意見があり、次期はとりあえず1名増加で対応しているが、今後もその点に留意しながら、状況にあわせて増員する方向性で考えていくことで合意した。

5. 2009年度事業計画書案

2009年度事業計画書案について、高田庶務理事より資料6に基づいて説明が行われ、指摘された表記の修正を行うことを条件に承認された。

議論の中で、春季の総会でも指摘が出た、財団等の助成金などに対する学会員の推薦の現状と今後の方針について質問が出され、現状では、推薦依頼があった場合に理事長、副理事長で推薦者を決めて推薦していること（年に2件程度）であることが示され、その点はさらに強化する形で、もっと積極的に推薦をしていくためのシステムを作っていくべきであるとの意見が出された。まずは他学会などの情報を実務理事のほうで収集し、それらを参考にしながら具体化していくべきであろうとの意見で一致した。

6. 2009年度収支予算書案

田村会計理事より資料7に基づいて2009年度収支予算書案について説明が行われた。今年度と同じく、大きな赤字が見込まれる点については、百周年記念関連の支出がなくなった代わりに世界天文年関連の支出が大きくなったためであることが示された。また、表記自体もよりわかりやすいものにするため、前年度までのものと比べて修正を加えている（繰越金の関係の表記）ことも示された。

補足説明として、世界天文年関係以外にも、新事務長の雇用に関する予算、PASJの半額キャンペーンの残りの部分など、いくつかの点で支出が増えている点が挙げられた。

原案について議論を行い、承認した。

今後予想されるPASJの月刊化による影響は大きい可能性があるとの指摘があり、補助金関連からの収入減ともあわせて注意深く状況を判断しながら行動していく必要性があること、今後、何かしらについて拡大路線をとる場合、どれを縮小するかを考える必要があるとの認識で一致した。

また、年会の運営に対しては、今までは何とか収支のバランスをとってきたわけであるが、それは開催地のかなりの努力で何とかなっている部分も多く、今後、開催地の負担が過重にならないように業者を使うなどをする場合には、予算的に苦しい状況も予想される。年会のサポートは、参加者だけでなく、学会員全員からのものが必要なのではないかとの意見も出された。

7. 秋季総会議題等

高田庶務理事より、資料8に基づいて秋季年会中に行われる総会における議題等についての案が示され、承認された。

8. その他

(1) PASJ General Index の制作取りやめについて

堂谷 PASJ 理事より、資料9に基づいて PASJ General Index の制作取りやめについての説明が行われた。他の主要雑誌もIndexは電子版に移行しており、特に問題なしとの意見で一致し、制作取りやめについて承認した。

(2) 世界天文年合同展示について

国枝副理事長より提出された資料10に基づいて、日本天文学会世界天文年合同展示について、高田庶務理事より説明が行われた。

2009年5月より1～2カ月ずつ、国立科学博物館、仙台市天文台、名古屋市科学館、大阪市科学館において巡回展示を行うこと、展示の構成についての原案などが示された。内容等について聞きたいことや提案等があれば、担当者に直接指摘をしていただきたいとのこと。系外惑星探査の記述が抜けているのは大丈夫かなどの指摘があった。また、具体的な運営資金に関する会計上の手続きについては、今後、会計理事と具体的に相談しながら決めていく必要がある旨指摘があり、その点を考慮しながら進めることで了承された。

次回は秋季年会中の9月11日を予定。

次々回は新旧理事の引き継ぎの会となるため、暫定的に1月10日を予定日とすることとした。

2008年7月25日

議長 土佐 誠

署名人 花岡庸一郎

署名人 高田 唯史